

学びをつなぐおとなのための講座！

今年のテーマは 2024年 国分寺から月へ、その先へ

「日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市」がお届けする「おとなの宇宙の学校」
宇宙と科学の魅力にふれる3回シリーズ！

第一回

令和6年1月27日(土)10:00~12:00

国分寺市ひかりプラザ

『2024年 ざっくりわかる宇宙の話題』

講師:大川 拓也 さん

国分寺の夜空で見られる天文現象から最新の宇宙探査まで、
気になるトピックを取り上げて2024年に特に注目したい話題
を掘り下げます。また2月のJAXA相模原キャンパスの展示見
学が100倍楽しみになる“予習”もします。

《講師プロフィール》

「星のことなら大川さんに聞いてみよう！」
と日々各方面から届く相談に応じるアドバイ
ザー＆解説者。天文雑誌編集長、国立天
文台、JAXA職員などの経歴を持ち、講演
活動、監修、プラネタリウムなどで幅広く星
空や宇宙の楽しみ方を解説している。また
あるときはアマチュア天文家として活動し
海外で観測を行うこともある。
KU-MA会員。東京出身の元天文少年。



第二回

令和6年2月17日(土) 10:00~12:00

『JAXA宇宙科学探査交流棟』 施設見学

第三回

令和6年3月2日(土)10:00~12:00

国分寺市ひかりプラザ

『2024年、日本の月・惑星探査

月へ、火星へ、その先へ〜』

講師:寺園 淳也 さん

2024年、日本は月へ、火星へと大きなアプローチを行います。
昨年夏に打ち上げられた月探査機SLIMの着陸、アイスペース
による月着陸再挑戦、そして火星の衛星からのサンプルリター
ンを狙う探査機MMXの打ち上げ。官民挙げての月・火星への
挑戦です。どのようなことを行うのか、そして未来へはどのよ
うにつながっていくのか、詳細にわかりやすく解説します。

《講師プロフィール》

1967年東京都生まれ。
東京大学大学院博士課程中退。宇宙航空研
究開発機構、会津大学などを経て、現在合
同会社ムーン・アンド・プラネッツ代表社員。
日本火星協会理事。専門は惑星科学、情報
科学。月・惑星探査及び宇宙開発の普及啓
発をライフワークとしている。著書は『夜ふ
かしするほど面白い月の話』(PHP研究所、
2018年)『宇宙探査ってどこまで進んで
いる?』(誠文堂新光社、2019年)など。



対 象:18歳以上(高校生不可)

定 員:30名(先着順) 参加費:全3回3,000円

申込方法: メールでの受付のみ。 件名に「おとなの宇宙の学校希望」、本文
にお名前(ふりがな)、ご住所、電話番号、年齢を記載してご応募ください。

申込期間: 令和5年12月5日(火) 午前9時~

申込先・お問合せ: 国分寺市教育委員会 社会教育課

〒185-0034 国分寺市光町1-46-8 ☎042-574-4044

e-mail: shakaikyoku@city.kokubunji.tokyo.jp

※第1回、第3回は講演および質疑応答に加え、子どもたちと楽しむための教材もご紹介します。

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。

主催:国分寺市教育委員会 協力:認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会(KU-MA)

